第８回室戸市統合中学校あり方検討委員会議事録（概要）

日　　時　　令和７年３月２６日（水）１９：００～２０：０５

場　　所　　室戸市役所２階第１会議室

出席委員　　小松伸稔委員長、手島泰副委員長、萩野慎人委員、松尾拓哉委員、
中屋康一郎委員、北川弘美委員、貝川和嗣委員、中原洋人委員、
作田将基委員、勝田真也委員、井口司委員、京田ひとみ委員、
森岡美和委員　計１３名

欠席委員　　小松武志委員、谷渕隆二委員、松吉由季委員、黒岩文弥委員、
上田摩美委員、中村幸奨委員、杉本優委員、岡田茂委員
西本啓純委員、町田幸寛委員、石建結香委員　　計１１名

事 務 局　　百田教育長、山本教育次長兼学校教育課長、
祝学校教育課長補佐、髙﨑学校教育課班長　　計４名

議　　題　　⑴　令和７年３月室戸市議会定例会について（報告）
⑵　統合に伴い配慮を要する事項に関することについて
～防災対策、通学等に係る課題～（報告案）
⑶　統合に伴い配慮を要する事項に関することについて
～制服、校章、校歌、部活動等～

議事録（概要）

１．開会

２．議題

⑴　令和７年３月室戸市議会定例会について（報告）

事務局説明 （学校教育課長）	昨年９月議会で削除された統合中学校の作業道の設置工事費や新たに統合中学校の用地購入費等、統合中学校関連予算を令和７年度当初予算として計上していたが、予算は承認された。 他の庁舎移転関連予算や観光施設整備予算と統合中学校の予算を合わせたかたちで削除する修正案が出される見込みであったが、修正案は出されない形で、当初予算全体について採決いただき、６対５で可決された。これまで反対されてきた議員も統合中学校については、一定認めていただいた状況。
委員長	質問はないか。
委員	なし。

⑵　統合に伴い配慮を要する事項に関することについて

～防災対策、通学等に係る課題～（報告案）

事務局説明 （学校教育課長補佐）	**資料　第８回資料１** 　別紙資料７は、前回いただいた防災対策、通学等に関する意見等をまとめた資料。 　【スクールバス運行】、【防災対策】についてまとめている。防災対策の⑨⑩については、通学時だけではなく、全体的な対策や避難所としての役割も加えている。 　これらの意見を踏まえて、検討結果をまとめたので、内容の確認をいただきたい。
委員長	資料１の報告案について、質問や意見、修正や付け加えたいことはないか。
委員	なし。
委員長	多様な課題を抱える児童生徒への支援についての本委員会の 報告は、この内容で、案を削除するということでよいか。
委員	異議なし。

⑵　統合に伴い配慮を要する事項に関することについて

～制服、校章、校歌、部活動等～

事務局説明 （学校教育課長補佐）	**資料　第８回資料２** ・前回、児童生徒へのアンケートの集計結果を配布したが、問７から問１２までが今回の議題となっている。 ・学校名の決定方法は、【室戸市内の小中学生からアンケートを実施】が６３％と一番多い結果となっている。 ・校章の決定方法は、【室戸市内の小中学生からデザインを募集】が５９％と一番多い。設問の設定の仕方をもう少し考えた方が良かったかもしれないが、小学生に校章のデザインは少し難しいのではないかという声もあるので、その点についても検討いただきたい。 ・校歌の決定方法は７３％が【専門家に作成を依頼】となっているが、歌詞、作曲それぞれどうするのか、作詞に子ども達から募集した言葉を入れて欲しい等、意見をいただきたい。 ・制服の導入時期については、【統合時から順次新しい制服】が 50%と一番多かった。導入時期については、費用面の負担もかかわるので、ご意見をいただきたい。

	・制服のデザインは、【児童生徒の投票で決定】が 77%と一番多い。 ・部活動については、最終学校で決定することになるため、本日欠席している委員の中学校校長に事前に話を聞いた。 現在各中学校で実施している部活動、例えば野球、バレーボール、サッカー、吹奏楽、陸上、バドミントン、これらについては統合中学校でも引き続き実施することは考えられる。ただ、今後、全校部活制の見直しや、働き方改革による地域移行など指導者の問題、生徒数減少を見据えて、部活動のあり方全体の見直しが必要との意見をいただいた。どの部活を導入するかについては、指導者の問題が大きいと思うが、皆さんのご意見をいただきたい。
委員長	事務局の説明に質問はないか。
委員	なし。
グループ内意見交換（10 分間）	
意見発表	
2 班	・1，2 について、市内の小中学生からのデザイン募集も良いと思うが、室戸高校生にも募集したらどうか。室戸市内在住の方も含めるのが一番良いと思うが、ホームページに掲載されても見る方が少ないと思うので、それなら室戸高校生にもアンケートやデザインを募集する方向で考えていただけたらと思う。 ・校歌の決定方法は、専門家をどのように選ぶのか一番気になる。室戸に関係ない人に作ってもらうのも違うと思う。どのような専門家にお願いするのかもきちんと選んで公表していただきたい。 ・制服の変更時期は、統合時から順次新しい制服にする方が良い。 ・制服とか体操服はいくつかのパターンを選んでいただいた中で、学生からのアンケートで決定のかたちが良いと思う。 ・部活は、人気はあるがダンスは指導者に困ると思う。専門的な知識を持つ方、室戸にもいるとは思うが、小中学生が思っているダンスとはかけ離れていると思うので、ダンスは難しいと思う。子どもが現実的にできるもので指導者に困らないものを選んでいただくのが一番良い。地域移行は室戸では進んでいないので、現実的に教えられるのは卓球、空手と思うが、他では地域移行もだいぶ進んでいるので、早い段階から話をしていかないと指導者が了承してくれないと思うので、部活を決定する前に案の段階で、地域移行でやりたい学生を受け入れていただけないか話をする方が一番早いと思う。

4 班	・学校名は、アンケート 50%、一般公募 50%から選ぶのが妥当ではないか。 ・アンケートと一般公募から吸い上げてきた意見をあり方検討委員会がある程度しぼるのか。最終決定はどこにあるのか。
事務局	・来年度立ち上げる開校準備委員会で決定していくことになる。
4 班	・校章の決定も 1 と同じようなかたちが良い。 ・校歌は専門家でないといけないと思うが、歌詞は一般の方から室戸らしい歌詞を出してもらって組み合わせるかたちになるのかなと思っている。 ・制服の導入時期は 2 か 3 が妥当。成長が早いので早くに導入しても制服が小さくなってしまう。統合時に全学年が新制服となると、3 年生が 1 年だけに予算がいるので、補助などあれば嬉しい。部活のユニフォームのこともある。 ・5，6 は時間がなく意見交換できていない。
5 班	・学校名は他の意見と同じく市内の子ども中心に意見を出していただいて、有識者の会で決定する方向で良いのではないか。 ・校章は、今後長年伝わっていくもので、外にもでていく。車のエンブレムの様に外に通用するものでないといけない。中学校をたくさんの人に知ってもらえるきっかけの一つが校章にもなると思う。デザインは、高知県、室戸にゆかりのある名の通った方に校章を作ってもらうことで、話題になり、メディアや広報に役立つし、たくさんの人に室戸を知ってもらうきっかけの一つになり、移住者など交流人口拡大につながる。大きく発信できる校章になると良い。 ・校歌は専門家に依頼するのが良い。室戸に馴染みのある方が良い。歌詞のパーツは子ども達から意見をもらい、それを専門家に組み立ててもらうかたちでも良いのではないか。他の地域では、有名な人が作って紅白に出たりなど、校歌が色々なテレビに出たりすることもあると思うので、可能であればそういう取り組みも大事と思う。 ・制服の変更時期は、個人的な意見にはなるが、2 の統合時から順次が 50%の理由はお金の問題か、今の制服を着たいからか、それは子ども達の意見というところはある。室戸市内の制服は一部違うだけで大体同じらしいが。 自分は、1 年～3 年まで一緒に新しくした方が、子ども達も気持ち的にリセットされて、新しい制服を着るという一つの楽しみを持つ

	子どももいる。金銭面で言えば、室戸市は子どもも多くないので、制服は市が用意してあげれば、親にも子どもにも室戸市の誠意も伝わる。無駄な予算を削って回すことができるのではないか。 ・制服のデザインは、子ども達の意見を取り入れて、ジェンダーなど今のこの時代に合った制服の選び方をしていただきたい。 ・部活動は、子ども達の意見を優先しつつ、先生の入れ替わりもあるので、ダンスなどは指導者が難しいと思うが、県教委と調整をして、できる教員を配置してもらうよう努力いただけたらと思う。
委員長	・様々な意見をいただいたが、具体的には令和７年度から組織される開校準備委員会で決めていくという事になる。 ・校歌についても、専門家というご意見が出ましたが、現代風なのか、風土や文化に根差したものにするのかなど選ぶのもなかなか難しいと思うが、この辺りも開校準備委員会で検討していただけたらと思う。 ・室戸高校については、室戸市から入学準備金がでている。統合中学校は義務教育ではあるが、市の方で大事にするという意味で、補助ができたらという意見も出ていたが、その辺りも意見としてきちんと記録していただきたい。 ・その他ご意見はないか。
委員	制服の変わるタイミングについて、個人的な意見になるが、もし市がお金を出して変えるのであれば、中学校にあがる早いタイミングから新制服に変える方が良いのでは。保護者から見たら、現中学校に上がる時に買う制服は、ほぼ親が負担して、そこから新中学校に統合される時に、市が負担しますとなったら、それなら、入学した時から負担してくれよという声も出てくるのではないかとも思う。最終的にはそれぞれの旧中学校に入学する子どもたちの意見が最優先にはなると思うが、自分の子どもがそうなるなら、わざわざ無駄なお金を使わなくても、最初からそうしてくれよと思う。
委員	令和１０年度開校であれば、早ければ、令和８年の制服からになるが、間に合うのか。
委員	今年中に決めないといけないとなれば、間に合わないと思う。
委員長	閉校となれば、その学校は 100 年以上の歴史を持って閉めるわけなので、その学校に新しい制服で通うことに、僕自身は抵抗もあったりする。新制服で閉校式を迎えるのはしんどいなと勝手に思ったりする。

委員	市がお金を出すのなら、どのタイミングで変えるか子ども達に聞くのか。
委員	お金出すならずっと出さないといけなくなる。
委員	今回だけにするか。考えていかないといけない。
事務局	市の負担で制服を準備する点について、今室戸高校については、入学生一人につき７万円入学祝金として出している。市の色々な議論の中でも高校生だけではなく、中学生にもそうした支援がいるのではないかと議会からも出ているところで、十分検討していく余地があるところ。時期についても、今日も様々な意見が出ているが、その辺りは、開校準備委員会での議論の中で決定していくことになると考えている。市の費用で制服をというのは、選択肢の一つとしてはある。
委員長	費用については、事務局からも市としても選択肢の一つとして考えられるとの話はあったが、この会の中では、費用の補助も考えていただきたいと要望があるというところを意見としてあげていただきたい。
委員	今の制服はいくらするのか。
事務局	新しい学校では大体 4 万円前後。統合によって、家庭の負担が増えるということがないようにしなくてはいけないと思っている。どこで線を引いても家庭での負担に差は出てくるので、その辺りは開校準備委員会で検討していただき、できるだけ応えていきたい。
委員	制服自体を作らないというのも出てきていて、体操服は運動に向かない服装で来た時に困るので体操服だけは規定があるが、通学に関して制服は作らないというところも徐々に増えているのが現状。制服をやめてしまうと華美な恰好になるのではという意見はでるが、実際やっているところは、毎回そんな派手にお金かけられないとなって、結局一番動いて楽な格好で来ているので、そんな派手な格好にはならない。それが一番お金がかからない。休みの日は結局私服。
委員	自分は小学校から中学校もずっと制服だった。室戸は小学校に制服が無くて私服なので、中学校もそのまま私服でも良いと思った。
委員	個人的には子どもも大人も考える必要がないから、制服が良い。小学生も制服になったらいいのにと思う。
委員	女子は中１で作った制服を中３までほとんどの子が着られるが、男子はワンサイズ大きめに作ってもうちの子みたいに３サイズアップという事もある。毎年作り直すこともある。
委員	今後統合中学校になったら、子どもの制服は市が面倒みるとなれば、

	人口減少対策で、こんな取組はなかなかないので、興味を持ってきてくれる人がいると思う。自分はそれぐらい抜本的にやらないと人口は増えないと思う。高くない１万円くらいの制服でも良いので。
事務局	今日の時点では、自分たちからそれやりますとは言えないので、意見があるということは報告書に載せていく。公費で生徒をみていくことも今の時代、室高への支援を考えた時に、選択肢の一つとして十分なりうると考えている。来年度の当初予算でジオパーク推進協議会がジオパークを室戸の中学生にも知ってもらいたいという事でジオポロを中学生に配布しようと考えていた。予算査定は通らなかったが、市では、そうしたジオポロを中学生に着てもらえたらという考えも出てきている状況になっている。
事務局	できるだけ子ども達、保護者の皆様に選択できる幅を広げたいとおもっている。校章入りの白のポロシャツがいいのか、ジオポロの好きな色を着てもらったいいとか様々な意見があるので、できるだけ子ども達が生活しやすい選択肢を考えていきたい。制服については、卒業後リサイクルができる仕組みもあると聞いていて、室戸高校と同じ制服でも良いのではなど様々な意見が寄せられているので、委員のご意見も含め開校準備委員会で検討させていただきたい。
委員長	他にご意見はないか。
委員	なし。
委員長	各班からの意見は、次回まとめていただきたい。

終了